

クマ目撃多発

6月から市内でクマ（ツキノワグマ）の目撃情報が多発しています。目撃地はクマの生息する山林だけでなく、道路や農地など人が居住する地域でも目撃されるケースが増えています。

出会わないようするためには…、また、出会ってしまったら…、もしもに備えてしっかりとした警戒と対策が必要です。



平成28年度 ツキノワグマ目撃箇所

(8月8日現在)

6月から市内5箇所で目撃情報が寄せられています。

広瀬町奥田原地内
目撃日：6月13日
道路横断を目撃

上吉田町地内
目撃日：6月15日
山林付近で目撃

広瀬町梶福留地内
目撃日：7月11日
道路横断を目撃

上吉田町地内
目撃日：6月29日
道路横断を目撃

広瀬町東比田地内
目撃日：6月28日
足跡を発見



吉田地区などに設置された看板

ツキノワグマ DATA

長いツメとするどい歯をもち、時速40キロメートルで走ること。優れた聴覚、嗅覚を持ち、水泳、木に登るなどの高い運動能力も備える。ただし、臆病で、自ら人に近づくことは少ない。活動は5月～11月。

対策1 人里に近づけないように

- ・食べ物の放置や、クマの好む場所を作らない
- ・人家や畑の周りにクマの好物となる残飯や廃棄物を放置せず、適切に処分しましょう。えさ等の誘引物があると、人への恐怖よりも食物への執着が強くなるので危険です。
- ・通学路沿いなどで見通しの悪い場所や隠れ家になりそうな川沿いのやぶを除去しましょう。

対策2 出会わない努力をする

- ・常に自分の存在をアピールすることが大切です
- ・クマの目撃情報や出沒注意の看板がある場所へは、安易に近づかないようにしましょう。
- ・笛や鈴、ラジオなど音のするものを身につけ、クマに自分の存在を知らせるようにしましょう。

対策3 出会ってしまったら

遠くにいるのを発見したとき

- ・あわてずそっと立ち去りましょう。
- ・クマを興奮させないように、大声を出すことや走って逃げるのはやめましょう。

近距離で遭遇したとき

- ・急な動作に驚いて攻撃してくることがあります。クマから目を離さないようにして、ゆっくりと後ずさりして離れましょう。
- ・子グマを見つけたら、親グマが近くにいると考えられます。そっと離れましょう。

■ 問い合わせ、またはクマを見かけたら
農林振興課Tel 23-3338 または、安来警察署Tel 22-0110 まで
※ツキノワグマは県の計画で保護鳥獣に指定されています。

